

平成31年1月15日付【建設工業新聞】

九州支部<5団体賀詞交歓会>

中長期的な事業量確保を

中長期的な事業量確保を

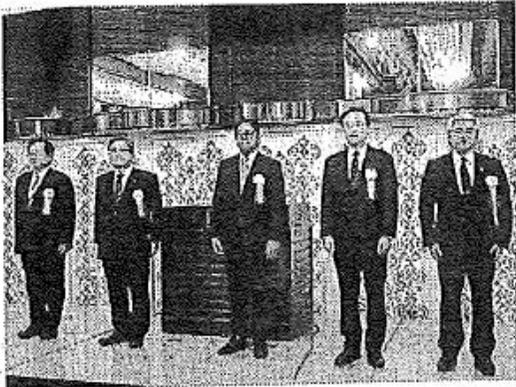
建コン協九州ら
5団体賀詞交歓会

建設コンサルタツツ協会
(建コン協)九州支部(福島
宏治支部長)、福岡県測量設
計コンサルタツツ協会(横
山巖会長)、福岡県地質調査
業協会(花村修理理事長)、日
本補償コンサルタツツ協会
九州支部(原田卓支部長)、
全国上下水道コンサルタン
ト協会九州支部(松尾禎泰
支部長)は10日、福岡市博多
区のANAクラウンプラザ
ホテル福岡で19年新年賀詞
交歓会を開いた。写真。約

320人が出席。明るい年
となることを祈念して新年
のスタートを切った。

冒頭あいさつで主催者を
代表して横山会長は働き方
改革と労働者の処遇改善に
努める考えを表明した上で
「自然災害に対する防災・
減災対策や深刻化するイン
フラの老朽化対策などを継
続的に推進していくことが
切望されている。行政機関
には地域の安全・安心に資
するための公共事業量の中
長期的な確保と災害時対応
を担う地域企業の育成に配
慮した発注を改めてお願い
したい」と述べた。

来賓の伊勢田敏九州地方
整備局長は「いつの時代も
次の世代に備えたインフラ
整備は必ず必要。今年は九
州の新しい青写真を皆さん
とたくさん描けるような年



にしたい」、小川洋福岡県
知事は「公共工事設計労務
単価に速やかに実勢価格を
反映し引き上げを行うなど
建設コンサルタツツ業界が
魅力ある産業として今後よ
り一層繁栄していただくた
め取り組む」とあいさつし
た。